

中央会 おかやま

連 挑 感 ~連携・挑戦で感動の先駆者たれ~

組合活性化情報

岡山県中央会 web site <https://www.okachu.or.jp>
E-mail chuokai@okachu.or.jp

2022

December Vol.734

INDEX

Leader's 「i」岡山県屋外広告美術協同組合青年部会……2~3p | 情報連絡員レポート……11~13p
中央会の取組紹介ほか……4~8p | インフォメーション……14~15p
がんばる組合の紹介……9~10p



外部環境の変化をチャンスに、 組合・青年部会のさらなる活性化に取り組みます



青年部会 会長
大田原 裕貴 氏

外部環境の変化をチャンスに、 組合・青年部会のさらなる活性化に取り組みます

■ 組合・青年部会の概要について教えてください

当組合は、突出し看板や広告塔などの屋外広告物の製作・設置工事を行う事業者や、その関係事業者で構成されています。組合員数は56社で青年部は22社、廃業等による減少がある一方で新規加入もあり、近年では組合員数は微増傾向となっています。

長い間、組合の活動はあまり行えていませんでしたが、2012年に現理事長の岸本氏が理事長に就任する際に、組合活性化に向けて、組合の事業・活動の実動部隊として青年部会を設けることを提案。同年に青年部会を設立し、屋外広告景観タウンミーティングなどの新たな取組がスタートしました。

青年部会には4つの委員会があり、予算管理や青年部会員増強活動、研修会・視察、各種のイベント企画などを職務分掌するとともに、それぞれが親会の各委員会を補助する形で事業に取り組んでいます。

■ 主な事業・活動としてはどんなものがありますか

屋外広告景観タウンミーティングという、屋外広告物に関するセミナーとワークショップを行うイベントを実施しています。ワークショップでは、屋外広告物の写真を

撮りながら街を歩いてまわり、安全性・観光案内・景観・その他デザインや来店誘導効果の高さ等の視点から、良い点や悪い点について意見交換を行っています。

行政職員・屋外広告事業者等が参加することで、現場の実態と行政の相互理解が進み、またこの取組をきっかけとした組合員の新規加入にも繋がっています。

今年11月には第7回を開催。屋外広告物に係る条例改正があったことから、その内容についてフォーカスしたものとしました。改正内容についての説明会を実施したうえで、条例改正に係る点検内容を意識しながら街歩きを行い、疑問点などについて意見交換を行いました。

また、屋外広告士の取得に向けた講習会など、組合員向け研修も実施しています。屋外広告士は国土交通大臣の認定資格で、当組合の上部団体である（一社）日本屋外広告業団体連合会（以下、日広連）が関係法規、設計・施工、広告デザインの学科試験と、設計又はデザインの実技試験を行っています。組合では合格に向けて年2回講習会を実施しており、試験合格率が全体で3割程度のところ、受講者の合格率は7割程度となっています。



屋外広告景観タウンミーティングのワークショップの様子



■屋外広告物に係る条例改正とは何ですか

国土交通省の定める屋外広告物条例ガイドラインの改正を受け、岡山県等の条例が2021年に改正。大きな変更点として、地上から屋外広告物上端までの高さが4mを超える全ての屋外広告物には、3年に一度、屋外広告士や屋外広告物点検技能講習修了者、建築士などの有資格者による安全点検が必要となりました(岡山市・倉敷市では来年9月まで経過措置期間)。

当組合は、屋外広告士や屋外広告物点検技能講習等にも関わっており、また行政と連絡をとりつつ、有資格者点検のQ&Aを整備しています。員外の事業者や施主からの問い合わせも組合事務局に届いており、組合が期待される役割は今後大きくなっていくと考えています。

■今後の目標について教えてください

今後、年齢を理由にした廃業等により、組合員の減少が進むと予想されます。組合の活動において事務局の担う役割は大きく、活動を継続するためには事務局を維持できるだけの賦課金等の収入が必要です。そのため、既存組合員の満足度の高い事業を進めるだけでなく、これまで以上に組合員の新規加入を促進していきたいと考えています。

加入してもらえらる可能性のある県内の屋外広告事業者は150〜200社程度と想定しており、そうした事業者者に組合に加入するメリットを周知していきたいと考えています。例えば、今後、条例に係る安全点検実習を組合で実施していきたいと考えており、そうした場でPRを図っていききたいですね。

■組合加入のメリットは何だと考えていますか

一番分かりやすく、組合員にも認知されているのは保

険制度です。賠償保険や所得補償保険、傷害保険などの保険制度について、日広連傘下の組合に所属する組合員は団体割引が適用された金額で利用することが可能です。また条例改正により有資格点検後の事故は点検者の責任となる可能性が高い為、点検に掛かる保険が賠償保険の基本内容に組み込まれることになりました。

また個人的には横の繋がりが得られることが大きなメリットだと考えています。急に必要になった材料の融通や、規模の関係で受注が難しい案件の相互の外注など、横の繋がりが業務上のメリットに繋がると実感しています。当社でも、組合内だけでなく、日広連の会議等で知り合った人脈を活用して北海道の仕事にも対応したほか、岡山県中小企業団体青年中央会の異業種の繋がりが、電気工事や内装工事の会社との受発注に繋がっています。

■今後力を入れていきたい取組について教えてください

一つは、Sign & Display Showの開催です。これまでに2回開催したことがある展示商談会で、指向性の音を出すことができる看板や、高速高画質に印刷することができるプリンタ、建機リースなど、屋外広告物に係る最新の資材・機材を結集し、新たな取引に繋げることを目的としたものです。来年度の開催に向けて、どうすればより効果・規模の高い商談会にできるか検討しており、他の組合とのコラボ開催などできないかと考えています。

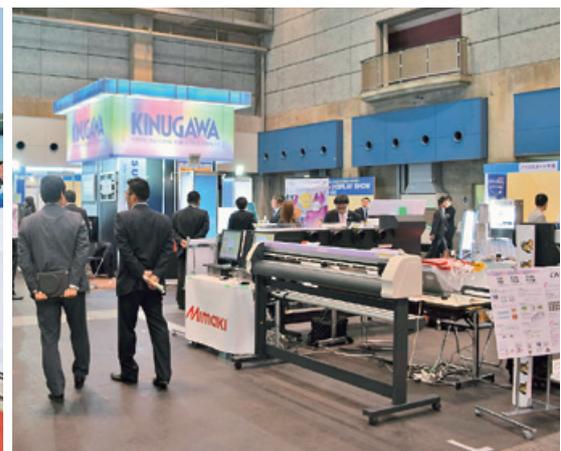
また青年部会活動としては、コロナ禍であまりできていなかった交流・レクリエーションにも力を入れたいと考えています。役職のない青年部会員も参加しやすい場を増やすことで、横の繋がりを強化していきたいと考えています。

組合プロフィール

- 組合名 岡山県屋外広告美術協同組合
- 設立 1961年9月
- 所在地 岡山市北区西古松244
- 電話番号 086-250-3454
- FAX 086-250-3463
- HP http://www.okachu.or.jp/member/?page_id=480
- 組合員数 56社
- 組合職員 1名



青年部会のレクリエーション、家族も交えて小旅行を実施



2015年に開催したSign & Display Showの様子

新年祝賀懇親会 開催のご案内

岡山中金会と岡山県中央会の共催による新年祝賀懇親会を左記により開催します。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため昨年度・昨年度は中止としましたが、3年ぶりの開催となる今年度は会場を着座形式とし、各席には間仕切りを設置するなど、感染防止対策を行った開催を予定しております。

本懇親会では、ご来賓の方々から抱負や激励の言葉を賜る予定です。皆様の多数のご出席戴きますようお願い申し上げます。

●日時

2023年1月10日(火) 18時～19時30分

●場所

ホテルグランヴィア岡山
4階「フェニックス」

●会費

お一人 10,000円(会場で拝受)

事前の申込みが必要となりますので、参加をご希望の際は左記までご連絡ください。(既にお申し込みをいただいている場合は不要です。)

※感染の状況によっては、直前に中止させていただきます場合や一部形式を変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。よろしくお願いいたします。

●問い合わせ

岡山県中央会 総務企画課

TEL: 086-224-2245

自民党県議団へ 令和5年度県予算についての 要望を提出

県内の経済団体6団体は去る11月15日に、自由民主党岡山県議団へ令和5年度岡山県予算編成に関する陳情を行いました。

当日は岡山県経済団体連絡協議会の中島基善座長の挨拶の後、各団体より陳情書について説明。陳情書では、組合で取り組む経営力強化や企業の人材確保など幅広い支援を求める内容となっており、晝田会長からは、岡山県中央会が県の補助を財源に実施している「岡山県中小企業省エネ設備更新支援事業」について報告。7月に行われた第1期の申込み状況を鑑み、県の方で直ちに第2期の予算措置が行われ、県内の企業からは県事業に対して高評価を得ており、引き続き省エネ等への支援を検討していただきたいと要望しました。

県の令和5年度予算は、年明けから議会委員会での審議が本格化される予定です。

(総務企画課 村上)



祝 秋の褒章叙勲 中央会の晝田会長 県自動車整備商工組合の村上副理事長 笠岡東本町商店街振興組合の平井理事長 県管事業協会の高橋理事長 が受章をされました

今年11月、秋の褒章叙勲が発表され、県内の組合関係者では、県中央会の晝田会長が旭日小綬章、県自動車整備商工組合の村上副理事長が旭日双光章、笠岡東本町商店街振興組合の平井理事長が旭日単光章、県管事業協会の高橋理事長が黄綬褒章を受章されました。

晝田会長は、2006年から7年間日本金属プレス工業協会の会長を務め、販路拡大に向けた展示会の開催、大手メーカーとの取引適正化に取り組まれるなど、長年の功績が認められたものです。同時に県労働基準協会などの公職も担われ、県中央会では2016年に会長に就任、県内の中小企業組合等の発展に多大の貢献をいただいています。

また、村上副理事長は、(一社)岡山県自動車整備振興会副会長を務め安全安心な車社会の実現にご尽力され、平井理事長は笠岡市行政協力委員の活動などにご尽力されました。高橋理事長は管工事業務にご精励、多くの事績を挙げてこられました。

受章された皆様のご功績に深く敬意を表し、今回の受章に心からお祝いを申し上げます。

(専務理事 脇本)

岡山県中小企業団体青年中央会、レクリエーション等のご案内

岡山県中小企業団体青年中央会では、来る2023年1月27日に新年会を開催します。講演会終了後には県内の若手経営者等の親睦を深めるため、交流会を企画しております。青年中央会会員の皆様はもちろんのこと、組合に所属する若手経営者・後継者候補の方々も是非ご参加ください。

【新年会】

●開催日時

2023年1月27日(金)
17時30分～21時15分
講演会 17時30分～19時15分
交流懇親会
19時45分～21時15分

●開催会場

サン・ビーチOKAYAMA3階
ビーチホール

●募集対象

(岡山県岡山市北区駅前町2-3-31)
協同組合等の団体の青年部員、
青年中央会個人会員、県内の
若手経営者・後継者候補等

●参加費

一人あたり6,000円
(懇親会参加者のみ、当日現金払い)

●申込方法

青年中央会HP(<https://www.okachu.or.jp/seichu/>)より
申込書をダウンロードしてお
送り頂るか、担当の長木まで
ご連絡ください。

●講演会講師

(有)産業情報化新聞社
代表取締役 竹原信夫氏



●講演会テーマ

「コロナに負けない元気経営！
中小企業・製造業の取材現場」
今回のセミナーでは、竹原氏
が年間500社の取材で見
つけた元気な中小企業の経営
手法、ユニークなビジネス、
ちよっと変わったヒット商品
など、足で稼いだ生の情報をお
話いただきます。

また、新年会の他にも、レクリエーション事業の実施や、香川県青年中央会と合同で行う事業継続力強化セミナー等の実施を予定しております。詳細はまたご案内差し上げますのでご興味のある方は参加をご検討頂けますと幸いです。

【レクリエーション事業(予定)】

貸切バスで笠岡の牡蠣小屋
に向かい、冬の味覚の代表である牡蠣を堪能して頂きます(12時頃に笠岡に着くように貸切バスで岡山駅、倉敷駅に立ち寄ります。直接現地への参加も可能です)。

●日時 1月21日(土)12時

●場所 牡蠣小屋まー坊

(岡山県笠岡市神島外浦
1196-1)

【事業継続力強化合同セミナー(予定)】

企業の事業継続(BCP)を
主なテーマとした講習会や、パ
ネルディスカッションを行います。
終了後に懇親会の開催を
予定しております。

●日時 2月6日(月)13時

●日時 2月6日(月)13時

●場所 グランヴィア岡山
(岡山市北区駅元町1-5)

若手経営者・後継者のための経営者講演会 第2回実施報告及び第3回のご案内

去る11月22日に、県内の若手経営者・後継者を対象にした講演会の第2回目を実施しました。講師にはレッドライスカンパニー(株)の難波尚吾氏をお呼びし、自社で生産を行う赤米の6次産業化の推進についてご講演を頂きました。6次産業化についての内容の他にも、行政や企業と協力して行っている様々な事例が紹介され、参加者の今後に役立つ講演会となりました。



【がっちりシンポジウム(予定)】

●開催日時

1月14日(土) 13時～19時

講演及びパネルディスカッション 13時～16時
懇親会 17時～19時

●開催場所

さん太ホール
(岡山県岡山市北区柳町2丁目1-1)

●講師

がっちりマンデー!! 演出・プロデューサー
大松雅和氏
(株)加藤えのき、(株)竹延より経営者2名を迎えてパネルディスカッションを予定

(組織支援一課 長木)

長崎で全国大会が開催

今年の中小企業団体全国大会は、全国中央会・長崎県中小企業団体中央会主催により、11月10日に長崎市内の「出島メッセ長崎」にて開催されました。大会決議前の意見発表では、書田岡山県中央会会長が登壇、全国約3万組合等の要望を決議とし国等に強く求めたいと発言。決議が続いて、大会テーマとして「つながる ひろげる 連携の架け橋」希望の未来 中小企業「光」を結集」を掲げ、決議事項を実現すべく、共に取り組むことが宣言されました。

岡山からは、3年ぶりに団体旅行も実施して大会に参加、長崎県及び近隣の観光地を巡り、大会当日には岡山県ものづくり女性中央会メンバーも合流。県内組合関係者の親睦を深めました。（イノベーション推進課 林）



PR動画制作セミナー開催 販促や社員教育に活用する動画の 撮影・編集を解説

岡山県中央会では、既に動画制作に携わっている方のスキルアップ、また、これから動画制作にチャレンジしたい方を対象に全4回のPR動画制作セミナーを開催しました。

講師には、(株)マルシン広告社取締役佐藤史成氏、



(株)エイトヴィジョン代表取締役山畑和久氏のお二人を迎え、初心者コースでは動画の基礎とトレンドから撮影テクニック、さらに編集からYouTubeへのアップロードまでを実演を踏まえて学び、経験者コースでは、まずこれまでに制作した動画について講師からのアドバイスをいただき、ブラッシュアップのポイントを学ぶ形式で行いました。

去る11月17日には、第4回目の最終回が開催され、このセミナー期間中に制作した新作動画を中心に、お互いの動画を鑑賞、また講師からの講評をいただきました。参加者同士でも撮影及び編集テクニック、機材の情報交換や、様々なアイデアやA-音声など新たなツールによる刺激を受けるなど、盛り上がりを見せ、成功裏に終わりました。

当事業の参加者の動画が様々なシーンで再生され、各組合及び事業者、またその商品、サービスのPRに繋がることが期待されます。

（イノベーション推進課 林）

労働基準監督官を講師に 外国人技能実習制度適正化 事業講習会を開催

岡山県中央会では、去る11月17日、岡山市内において令和4年度外国人技能実習制度適正化事業に係る講習会を開催しました。本講習会は、今般の新型コロナウイルス感染症拡大の影響を鑑み、実会場での聴講とともに、オンラインでの



参加も可能とし、岡山県下の監理団体関係者約40名が参加しました。

講習会では、岡山労働基準監督署のご担当者様より、技能実習生の実習実施者に対する監督指導等の状況や技能実習生の労働災害防止に向けた取組について、事例等を交えてご説明いただきました。

参加者からは、「実際の事案・事例をもとにご説明いただき、より具体的に身近なものとして理解しやすかった」、「法的なことをわかりやすく説明していただき、実際の現場でも活かしていきたい」などの声をいただき、非常に有意義な講習会となりました。

（組織支援二課 太田）

「ポリテクマッチングカフェ」を開催



去る11月22日、岡山県中央会は中
国経済産業局委託事業の一環とし
て、「就職フェア・ポリテクマッチン
グカフェ」を開催しました。

マッチングカフェは、岡山職業能
力開発促進センター（ポリテクセン
ター岡山）の協力を得て実施した、
ブース形式の人材マッチングイベ
ント。多様な人材の確保に積極的
に取り組むものづくり製造業5社と
ポリテクセンター岡山の職業訓練
受講生28名が参加しました。

はじめに、参加企業から5分間の
事業説明やPRがあり、その後受講

生は希望の企業ブースを訪問し、仕
事内容や求人の詳細など、熱心に質
問していました。

また会場内には、経産局事業に登
録した企業の求人情報の確認や、面
接時に注意する点などを気軽に相
談できるブースも設置し、受講生に
向けた様々なアドバイスや情報提
供のサポートを行いました。

岡山県中央会では、この他にも企
業の人材確保に向けた様々な支援
を行っています。詳しくは企業人材
支援課までお問い合わせ下さい。

（企業人材支援課 市村）

おかやま就活サポーターホンネ交流会 in 京都産業大学を初開催

去る11月9日、京都産業大学に
て「おかやま就活サポーターホン
ネ交流会」を初めて開催しました。

本イベントは、今年7月よりス
タートした「おかやま就活サポ
ーター」（若手社員を中心とした岡山
就職の魅力を発信する方を県が委
嘱する制度）と現役大学生が、「今
就活で悩んでいること」や「自分
合った企業探しのポイント」など
を、ざつぱらんな雰囲気でもリア
ルに交流することで岡山への就職
に繋がっていた
くことを目的と
しています。

交流会に先立
ち、京都産業大
学のキャリアセ
ンターのご担当
者と就活サポ
ーターとして参
加した6名が最近
の就職活動の早
期化やインター
ンシップの動
向、学生の特徴
など意見交換を



行いました。

つづいて、ホンネ交流会に入り、
「なぜ今の会社を選んだのか？」「大
学三年のこの時期（11月）は何をして
いたか？」「岡山で就職した決め手
は？」など、率直な質問が学生から
サポーターに投げかけられました。

さらに、じっくりと話を聞きたい
学生とサポーターとの個別交流も
行われ、大変盛り上がったホンネ交
流会となりました。

（企業人材支援課 市村）

岡山県ものづくり女性中央会

第5回となる会員相互の工場見学を実施

去る11月25日、(株)中原製作所において、5回目となる岡山県ものづくり女性中央会の工場見学会が行われました。

中原製作所は創業以来、印刷機械部品の加工で長年の実績があり、印刷機械のみならず、フィルム製造装置や食品製造ラインの計器類の製造を行うなど、高い技術力で定評があります。

中原製作所のターニングポイントとは、リーマンショックやデジタル化の急速な進化が



きっかけとなり、これまでのノウハウを活かして技術力の維持・強化に加え、より複雑な加工や組み立てに挑戦したことで、現在では様々な産業へ進出されています。

見学会に先立ち、中原さくら子執行役員から工場内の説明や地域未来牽引企業(2018年経済産業省選定)として地域に開かれた取組や、インバウンドからアウトバウンドへの変革を目指されていることなどが紹介されました。さらに本年は社長交代もあり、その秘話も紹

介していただきました。

工場見学では、綺麗に整理整頓された工場の中を2班に分かれて見学。様々な種類のローラーを切削加工されている工程では、参加したメンバーから様々な質問を工場担当者にされていました。

また、中原製作所では、女性活躍を進める観点から積極的に女性の採用も行っており、採用された若手の女性社員の方も「何でも聞ける雰囲気がある」「採用面接の時親切に対応してくれたので働きやすい職場だと思った」「笑顔が多い工場」などの感想を披露されました。

最後に来年度は県北方面のメンバーの工場を視察することが決定され、見学会を終えました。

(企業人材支援課 板谷)

●企業プロフィール

会社名: 株式会社中原製作所

住所: 岡山市中区多見463

代表者: 代表取締役 中原健太郎氏

所属: 協同組合岡山テクノセンター

令和4年度

中小企業労働実態調査 まとまる

岡山県中央会では、県内の事業所に向けて中小企業の労働事情の把握を目的に全国一斉調査を毎年実施しております。本年は令和4年7月1日時点で岡山県内の中小企業1,000社(製造業550社、非製造業450社)を抽出し行いました。回答率は24.7社(24.7%)。

今回の調査では、従業員の労働時間、採用動向、育児介護休業制度、人材育成と教育訓練、原材料費等のアップに対する価格転嫁の状況について調査を実施しています。

この調査結果は、調査方法や調査内容について限られたものであり、実態を把握するには十分ではありませんが、今後の企業経営や労働環境の改善に少しでもお役に立てば幸いです。

なお、調査報告書につきましては、岡山県中央会のホームページに掲載していますのでWEBページより閲覧、ダウンロードいただけます。

(<https://www.okachu.or.jp/2022/11/15/4-roundoujittai/>)



(企業人材支援課 板谷)

湯原町旅館協同組合 キャンドルランタジー開催のお知らせ



以前に開催された時の様子

湯原町旅館協同組合の主催により、12月24日、湯原温泉の露天風呂「砂湯」周辺にて、626本のキャンドルを点灯する「キャンドルファンタジーin湯原温泉」が開催されます。毎年開催するなかで、湯原温泉の冬の風物詩として、定着してきたイベントです。キャンドルの灯りとあわせて楽しめる「湯原温泉夜マルシェ」や、美しい冬の花火「フリスマスタ花火」は、県外観光客にも人気の催しとなっています。ぜひご参加ください。

(総務企画課 藤田)

●開催日時

2022年12月24日(土)
キャンドル点灯 18時～21時30分
マルシェ開催 17時～21時
花火打ち上げ 20時15分～

●開催場所

露天風呂「砂湯」周辺(真庭市湯原温泉)

●問合せ先

湯原観光情報センター
TEL:0867・62・2526
HP: <https://www.manjwa.or.jp/yubara/>

岡山県運動具商協同組合 スポーツ店マネジメント塾開催

岡山県運動具商協同組合は、11月17日に「スポーツ店マネジメント塾」の最終回を開催しました。本組合では、今年度「スポーツ店マネジメント塾」と題し、8月から10月にかけて月2回の研修を行い、今回のテスト等をもって最終回となりました。

本研修は、講師にオフィスSPIRITSの代表である原 幸彦氏をお招きし、組合員企業の従業員14名を対象に、スポーツ店を取り巻く業界の状況から、価格の仕組み、スポーツ店の売場、外商、ネットショップが果たすべき役割等について、体系的に研修を行いました。コロナ禍の影響などで、組合員企業各社がなかなか十分な従業員教育が出来ていないこともあり、組合が中心となって研修を行うことで各社の負担を軽減し、従業員の皆様にスポーツ店で働くことの楽しさ、素晴らしさを感じてもらい、モチベーション維持につなげることを目的に開催されました。

受講者の皆様からは、「今回学んだことを仕事の現場で活かしていきたい」といった声も聞かれるなど、今後の活躍が楽しみな研修となりました。



(組織支援二課 太田)

協同組合岡山機工センター 中央会職員との 役員懇談会を開催

去る11月7日、協同組合岡山機工センター会議室において、同組合員と中央会職員による懇談会を開催しました。

役員懇談会は、組合から中央会への要請を受ける形で、



平成30年より毎年この時期に開催し、中央会職員から組合員企業向けの支援施策情報等を提供する場となっています。

今回は、組合員企業の代表19名と事務局1名の20名が出席。まず、宮地副理事長の挨拶につき、中央会からは岡山県の就活サポートの取り組みや奨学金支援制度などを説明、併せて省エネ設備更新補助金などの補助制度もご案内させていただきました。

さらに、今年1月に連携協定を締結した、公益財団法人産業雇用安定センター岡山事務所の片山所長ら2名にも同行いただき、産業雇用安定助成金や在籍型出向制度等についても説明、参加者との名刺交換会を行いました。

(企業人材支援課 板谷)

県外先進 組合事例

協同組合富山のれん会

全組合員参加、課題対応型委員会方式による組合運営

■背景・目的

当組合は、JR富山駅構内の土産物売場である「きときと市場」とやマルシェの一角で地元菓子店19者が「富山のれん会」として共同で販売事業等を営んでいます。約3年前に組合運営がわかりにくいという組合員からの声があり、透明性と参画性を高めることを目的に運営方法の見直しを図ることとなりました。

■取組みの手法と内容

具体的には、理事を増員する案など様々なやり方を検討した結果、その時の課題に対応するため4つの委員会を設置し全組合員がそれぞれの委員会に参画してもらうことで、運営の透明性を高め、参加意識も向上させられるような仕組みとしました。委員会の構成は、販売促進委員会（年間イベントの企画・実施後の集計と報告等）、インターネット活用委員会（富山のれん会としてのHPの立ち上げ、EC機能の追加等）、生産性向上委員会（受発注・納品・検品・情

報共有等）、組織改革委員会（組織運営に関する事項）の4つです。理事長と専務理事はすべてに対応することとし、各委員会は委員長が委員と相談して開催日時や場所などを決めて運営することとしました。

このような組合運営の体制とした結果、理事会中心の運営だけでは得られなかったであろう成果もありました。売場面積縮小に伴い、店舗スタッフの減員を余儀なくされたため、

従来よりも効率的に売場運営を行う必要があり、委員会からの提案によって自動釣銭機を導入しました。この結果、売場販売員が接客や在庫補充などに専念しやすい環境を整

えることができ、一時減少した売上も売場面積縮小前の水準に戻すことにつながりました。

■成果とその要因

組織の内部に新たな組織を作ることと活性化が図れる反面、各自が所属する委員会の利害だけを考える、部分最適に陥りがちですが、当組合の場合、理事長と専務理事がすべてに対応する方法を採ったことで、各

委員会が全体的な視点に立ち戻りながら事業に取り組むことができたのではないかと思われます。



組合員全員が参画し、かつトップマネジメントがそれぞれに関わることで、全体感を保ちながら組合運営に様々なアイデアを取り入れ成果に結びつけることができました。



きときと市場・とやマルシェ内の店舗全景



組合員店舗の名札

組合データ

協同組合富山のれん会

所在地：富山県富山市上富居

一丁目8番33号

設立：2003年10月

主な業種：パン・菓子製造業

組合員数：19人

HP：<http://toyamameika.com/index.html>

先進組合事例抄録

（収集年度：2020年度）より

※情報は当時のもの

情報連絡員レポート

10月分

景況DI値

()内数字は前月の数値です。

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
全体	20.7 (19.0)	21.4 (16.7)	19.0 (24.1)	- 10.3 (- 8.6)	- 34.5 (- 34.5)	- 15.5 (- 12.1)	6.9 (10.3)	3.4 (8.6)	- 15.5 (- 15.5)
製造業	10.3 (17.2)	31.0 (20.7)	31.0 (27.6)	- 13.8 (- 6.9)	- 41.4 (- 34.5)	- 17.2 (- 10.3)	6.9 (10.3)	10.3 (6.9)	- 10.3 (- 10.3)
非製造業	31.0 (20.7)	0.0 (7.7)	6.9 (20.7)	- 6.9 (- 6.9)	- 27.6 (- 34.5)	- 13.8 (- 13.8)		- 3.4 (10.3)	- 20.7 (- 20.7)

(注)DIとは、デフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で、「増加」・「好転」したとする企業割合から、「減少」・「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。

岡山県業界天気図

製造業

前年同月比

業種	業種	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
		↑	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
食料品	味噌	↑	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	米菓	☀	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	製粉・製麺	☀	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	醤油	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	酒造	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
繊維工業	織物業・井原	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	織物業・県	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	アパレル・県	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	アパレル・津山	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
木材・木製品	製材・県	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	合板	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
印刷	出版・印刷	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	製本	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
化学・ゴム	ゴム	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	プラスチック製品	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
窯業・土石製品	生コンクリート	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	石灰	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	ブロック	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
鉄鋼・金属	鋳物	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	鉄鋼	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
一般機器	機械器具・東岡山	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	鉄工・津山	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	鉄工・岡山	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	工作機械・総社	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	工作機械・井笠	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
輸送機器	造船関連	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	自動車	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
その他	量	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁

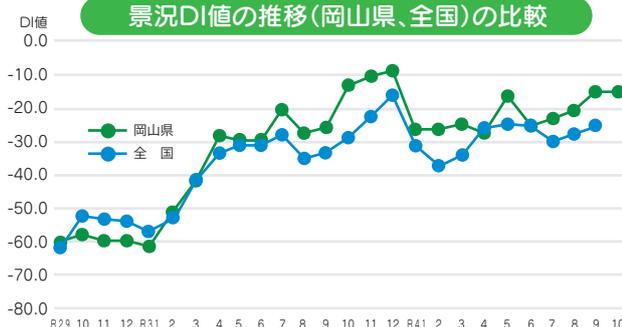
非製造業

前年同月比

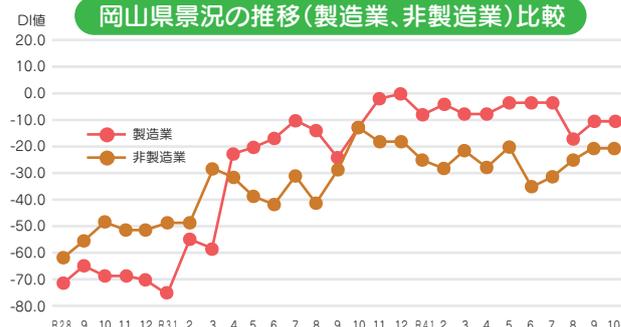
業種	業種	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	雇用人員	業界の景況
		↑	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
卸売業	機械・工具	↑	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	電設資材	↑	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	青果	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	木材	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	水産物	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
小売業	石油	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	共同店舗	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	中古自動車	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	自動二輪	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
商店街	家具	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	商店街・岡山	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	商店街・津山	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
サービス業	商店街・倉敷	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	自動車整備	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	医療・柔道整復師	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	旅館・ホテル	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	テント	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
建設業	異業種	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	リサイクル	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	住宅リフォーム	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
運輸業	看板工事	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	土木工事	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	管工事	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	防水工事	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
その他	バス	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	タクシー	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	トラック	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
その他	倉庫業	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	信用組合	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁

業界の景況感(前年同月比) ☀ 7 ☁ 35 ☔ 16 ☀ 増加・上昇・好転 ☁ 変わらず ☔ 減少・下落・悪化

景況DI値の推移(岡山県、全国)の比較



岡山県景況の推移(製造業、非製造業)比較



製造業

2022年10月分のコメント

食料品

- 原材料費・製造経費の値上がり止まらず。すでに実施した値上げ分で吸収できるか不透明。 《味噌》
- 日常に戻りつつある中で、旅行支援なども後押しし、鉄道のお土産などはコロナ禍前の数字を取り戻しつつある。一般市場は、秋の棚替えなどで出入りがある。産直系の売り場は好調。 《米菓》
- コロナ禍の中、飲食業向け業務用商品需要が落ち込むも、いわゆる「おうち」需要が好調、今後は世界的な物資不足、また円安要因による原材料の高騰を受けながらもいかに収益を確保できるかが経営の「カギ」となる。 《醤油》

繊維工業

- 昨年同期と比較すると、全体的に売上高は上がっているが、円安効果で海外向けは好調な反面、国内は物価上昇もあり停滞している。収益面では、同じ輸出向けであっても自社で直接販売している企業は円安の恩恵にあずかれるが、国内商社・生地問屋などとの円取引の企業は、円安効果が薄く企業間格差がはっきりしている。 《織物業・井原》

木材・木製品

- あらゆる住宅関連商品の値上げの中で、新設住宅着工戸数の推移は不透明な状況となってきた。 《製材・県》

印刷

- 新型コロナウイルス感染症の状況も少し落ち着いて来たからか、各業界の販促関係の印刷物が増加し売上高は前年を上回っている。しかし、各種印刷資材の値上げにより、収益面では大変厳しい状況が続いている。 《出版・印刷》

化学・ゴム

- 前年に比べ生産高は戻りつつあるものの、原材料コスト、エネルギーコスト、物流コスト等々が継続して上昇または高止まり、円安も加わり、収益の押し下げ要因となっている。必要人員も採用難の状況。 《ゴム》

窯業・土石製品

- 10月は各工務店の現場工事件数が少なく、売上高が減少したが、これは一時的なものと捉えており、年末に向け売上高も徐々に回復して行くものと見込んでいる。 《ブロック》

一般機器

- 受注は増加傾向にあるが、今後、電気料金の値上げが問題になる中、物価高騰対策の支援施策により助かっている。今後とも、あらゆる支援を期待している。 《鉄工・津山》
- 原材料費、電気代の高騰が激しく、収益の確保に苦慮している。特に電気代については、燃料費調整額が毎月大きく上昇しており、11月分は請求額の約45%に達することとなり、企業努力ではどうすることもできない状況となっている。 《鉄工・岡山》
- 業績は横ばいか、やや下降気味だが、設備投資意欲のある組合員もあり、常に先を見据えた努力をしている。但し、燃料関連では、電力会社からは今後の大幅値上げは決定事項として言われているうえに、金額に関する交渉の余地もないかのような説明があった。各組合員とも、燃料費が今後の業績に及ぼす影響には大いに不安感を抱いている。 《工作機械・総社》
- 業況は良く、今後の見通しもよい。今後は社員教育・社内教育にも時間をつくり取り組まなければならない生産性向上も課題。 《工作機械・井笠》

その他

- 値上げ円安の影響で受注減少、前年以上に悪化。 《畳》

非製造業

2022年10月分のコメント

卸売業

- 緩やかな悪化のまま、大きな変化なし。収益の減少により人件費・人員数に不安。 《水産物》

小売業

- 全体としては前年より売上にし若干増加した。しかしながら依然厳しい状況が続いている。 《共同店舗》
- 新型コロナウイルス感染症の規制が緩んだせいか、バイク以外の消費に目がいつているのか来店客数が減った。商品も在庫が少ないままの状況である。 《自動二輪》
- 10月に関しては、新型コロナウイルス感染者数もずいぶん減少傾向になり、各加盟店での店内イベントも成約率が上昇傾向となり、一般家具商品ではベッド関連商材の売れ行きが好調に推移している。 《家具》

商店街

- 新型コロナウイルス感染症の影響もほぼなくなり、特に週末は来街者が戻ってきたように思われる。しかしながら、売上高は値上げラッシュの影響でまだまだ厳しい状況である。 《商店街・岡山》
- 観光客が少し増えつつあるように思えるが、購買にはつながっていない。相次ぐ値上げに厳しい状態が続く。 《商店街・津山》
- 秋の行楽シーズンで観光客は増えてきたが、買い物客は相変わらず少ない。 《商店街・倉敷》

サービス業

- 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、来院患者数の減少が続いており、前年同月比で約4%の減少となっている。 《医療・柔道整復師》
- 10月11日よりはじまった「おかやまハレ旅応援割」の全国エリア拡大に伴い、10～12月の予約はかなり順調に伸びてきている。 《旅館・ホテル》
- 建設業組合員については、外国人技能実習生から「特定技能」資格へ移行して雇用を継続中。入国待機者が順次入国してきており、募集に伴う面接件数も増加。機械加工組合員は、持ち直しの傾向にある。技能実習生、特定技能の求人も増加、面接を調整中。サービス業組合員は各種キャンペーンで売上も回復基調であり、持ち直してきている。介護サービス組合員は、人手不足の状況が続いており、現地での面接を実施入国待ちの状況。引き続き求人要求がきている。 《異業種》
- 鉄・非鉄スクラップは、スクラップ販売価格が下落、発生は少ないままとなっている。古紙は、古紙輸出価格が下落。国内メーカーも減産しているので需給が緩む可能性がある。 《リサイクル》

建設業

- マスク生活は続いているが、業況は少し前向きに感じる。ただ、価格転嫁が進むのはかなり遅れると思われる。 《看板工事》
- 原材料の高騰が止まらない。人員補充もなかなか進まない。 《防水工事》

運輸業

- 集客人員は前年比98%であり微減となった。前年度も秋は新型コロナウイルス感染症が落ち着いている時期であったため対前年比は微減となっており、コロナ禍以前に比べるとまだ低調。10月11日より全国旅行支援が開始された影響が徐々にでてきており11月以降の需要増に期待。 《バス》
- コロナ禍の影響による総体的物流量の減少と軽油価格の高止まり、各種物品の値上げによる経費上昇のため、物流事業者は厳しい経営環境が続いている。 《トラック》
- 商品価格上昇前の駆け込み需要により盆前後は荷動きが活発化されたが、9月以降はその反動により荷動きが停滞気味。年末商戦やインバウンドの規制緩和等々、プラス要因はあるものの、コロナ禍前の動向までは期待薄の模様。 《倉庫業》

その他

- 新型コロナウイルス感染症の影響は全業種に回復基調にあり、飲食・宿泊業界においても回復している。物価上昇及び製品の納品の遅れ等は依然として続いており、資金繰りについて厳しい状況が続いている。引き続き手厚い資金繰り支援、本業支援を図っていく。 《信用組合》



I Do! 始めよう。わたしの「移動」に公共交通を。
Life with Public transportation.

公共交通 利用促進宣言

企業募集



詳しくはWEBへ

宣言企業には公共交通利用の取り組みに参加する従業員数に応じてお試し乗車券を無料で交付

従業員がお試し乗車券で公共交通を利用



おかやま公共交通利用促進宣言企業 検索

「宣言企業」の申込受付期間 令和5年1月31日まで

※ただし、予定冊数に達し次第終了いたします。

「お試し乗車券」の利用期間 令和4年12月1日から令和5年2月28日まで



岡山労働局からのお知らせ

月60時間を超える残業は、割増賃金が引き上げられます

(現在)

月60時間超の残業割増賃金率
大企業は50%
中小企業は25%

	1か月の時間外労働 (1日8時間・1週40時間) を超える労働時間	
	60時間以下	60時間超
大企業	25%	50%
中小企業	25%	25%

(改正後) 2023年4月1日施行

月60時間超の残業割増賃金率
大企業、中小企業ともに50%
※中小企業の割増賃金率を引上げ

	1か月の時間外労働 (1日8時間・1週40時間) を超える労働時間	
	60時間以下	60時間超
大企業	25%	50%
中小企業	25%	50%

就業規則、給与計算システムの見直しは進んでいますか？

中小企業に対して適用が猶予されていた60時間を超える時間外労働に対する割増賃金率について、2023年(令和5年)4月1日から50%以上とする規定が適用されます。

2022年度 職員紹介

組織支援一課

黒田 大陽



サッカーのワールドカップも開幕し、スポーツ観戦が好きな方は白熱する試合に胸を熱くされる日が続いているかと思えます。私自身はといえば元々そんなにスポーツを見るほうではないのですが、最近スポーツの中でも「eスポーツ」の大会を観戦しています。

ゲームといえば子供の娯楽というイメージの方も多いと思いますが、私も自分でゲームをプレイすることとは今はほとんどありませんが、学生時代ゲームセンターに通っていたころに強くて有名だったプレイヤーがいつしか「プロゲーマー」になり、今ではベテラン選手として活躍している姿を見ると、懐かしさもあり応援の気持ちで観戦しています。

かつてはゲームをプレイすることが仕事になるなど思いもよみませんが、今は多様性が受け入れられる時代のひとつの形なのかなと感じています。

何事もバランスは大事だとは思いますが、皆様にも子供がゲームに夢中になるのをたしなめるだけでは無く、時には可能性の一つとして享受して欲しいと、かつてゲーム少年だったおじさんの私は思っています。



岡山県中央会共済事業「業務委託制度」のご案内

岡山県中央会では、共済制度の主力商品「オーナーズ・パートナーズプラン」を対象に、業務委託制度を実施しています。協同組合と岡山県中央会が業務委託を締結後、組合員企業やその従業員が、対象商品に新規加入又は既契約から切り替えた場合、中央会が組合に「加入斡旋手数料」をお支払いするものです。ぜひ導入をご検討ください。

●対象商品

『大樹生命』の生命保険商品
(オーナーズ・パートナーズプラン)
(主な特徴)

- ① 事業所の事業保全資金対策(経営者の入院・疾病・休業時等の保障)
- ② 経営者・役員退職慰労金等の準備
- ③ 経営者の事業承継・相続等の対策
- ④ 従業員の生命保険・入院・疾病保障等

●加入促進手数料

月額保険料	加入促進手数料
~5,000円	2,000円
5,001円~10,000円	3,000円
10,001円~15,000円	4,000円
15,001円~20,000円	5,000円
20,001円~25,000円	7,000円
25,001円~30,000円	9,000円
30,001円~35,000円	11,000円
35,001円~40,000円	13,000円
40,001円~45,000円	15,000円
45,001円~50,000円	17,000円
50,001円~	20,000円

※月額保険料は1保険契約単位の保険料とします。
※年払保険契約は月額保険料に換算年払保険料×1/12します。

※加入促進手数料は1保険契約単位ごとに計算し、一括して委託契約組合にお支払いします。

●問い合わせ先

岡山県中央会 総務企画課
電話：086・224・2245



大樹生命保険株式会社

生命保険団体扱オーナーズプランのご案内 **大樹生命**

BESTパートナー



「経営者のリスクマネジメント」を目的に
組合員がご契約者となる生命保険契約です。

Owner's Plan

岡山県中小企業団体中央会が事前に認めた会員組合に所属する組合員がご契約者の場合、団体扱*となり、一般扱(口座振替扱月払等)よりも**割安な保険料**でご契約いただけます。

* 団体扱とは、岡山県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。

※ 一部対象とならない商品・契約がございます。
※ 詳しくは、「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」を必ずご覧ください。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

よりそう保険。



大樹

Taiju Select

セレクト

無配当保障セレクト保険

あなたにぴったりの保障を自由にセレクト!

詳しくは、「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」を必ずご覧ください。

オーナーズプランは、上記以外の商品もお取り扱いしています。詳しくは下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社 岡山支社

〒700-8521 岡山県岡山市北区幸町8-29 大樹生命岡山ビル6F TEL:086-232-2011

<https://www.taiju-life.co.jp/>